



インターネット新聞

2008/12【創刊準備号】

発行: 京都レンタルサーバー協会 〒600-8815 京都市下京区中堂寺栗田町93京都リサーチパーク6号館 TEL 075-323-3900 <http://www.kyorenkyo.jp/>

カンタン・高画質の携帯向け
動画ストリーミングサービス

他とは違う3つのポイント

- 高品質・高画質配信
- 流用無制限
- 再生回数無制限

ご利用料金
¥20,000
より



お問い合わせ 06-6231-1818 株式会社COOTV

contents

- ①トップインタビュー
インターネットには、心を伝える力がある
京都市観光大使 高台寺執事 圓徳院住職 後藤典生氏
- ②巻頭特集
乗り遅れるな! 最先端インターネット利用術
- ③直撃レポート! ひろがるインターネットの活用術
自分達が楽しんで発信する気持ち、それが可能性を広げる
戦国魂 プロデューサー 鈴木智博氏
- ④先制攻撃! ラクラクPC攻略法
- ⑤無線でスッキリ! どこでもすいすいインターネット
- ⑦NEW ITEMS REVIEW
トレンドCHECK! デジタルアイテム徹底比較!
- ⑩ビジネスIT術
仕事のスピードに差がつく、ホットスポットの有効活用
- ⑫携帯向けSNSが急拡大
使われる理由と活かされるワケ
- ⑬情報最前線! その場でモバイル仕事術
- ⑭ITちょっといい話
- ⑯IT Lady's
私のターニングポイント

広告営業: 株式会社COOTV / 編集: 株式会社COOTV / EDITOR: 藤井大介 [goodspeed]、辻野博史 / DESIGN: 藤井大介 / PHOTO: Visual Cafe [中島光行]、カラーグラフィック [佐野裕昭]

profile ●昭和23年4月7日生まれ。平成4年高台寺執事、平成6年圓徳院住職に就任。平成10年には京都市観光大使として着任し現在に至る。平成8年には京都でも先駆けとなる「インターネット法話」を開設、webを通じて高台寺から仏教の「心」を伝えている。さらに執筆活動や公民団体など通じて、古都・京都から世界へ向けた日本歴史文化、伝統継承を次世代へ繋ぐべく、精力的に活動している。



「ご存知のように、仏教とは、古来から釈迦が体験した事を『教え』として伝承し布教されていくものです。過去、この布教伝道は人から人へ伝えられてきました。各世代で僧侶達は、その『教え』の真意に近づいたための修行を積み重ね、自分達の足で如何に多くの人に伝道出来るか?を常に模索しながら、布教活動をしてきたのです。そして現在、インターネットが普及し、我々の身近な存在となりました。インターネットには、今までの通信手段に比べて遠方にいる多くの人達へ、距離を越えて情報交換が出来る利点がある。そこでインターネットを使うことにより、我々と社会との接点が増え、身近になれるのではないかと、思っているのです。」



「それは古都・京都だからこその意味合いも大きいのでしょうか?」
「いえ、大きいですね。元々、仏教は文化を伝えてきた事実が多くあります。伝統工芸など、現在でも伝わる物も沢山あり

ますよね?それらを見ていくうちに、京都のように歴史と文化を1200年以上、今日まで脈々と継承する都市は、世界中みても数少ないのでは?と思います。であれば、せっかく観光などで京都に来られるのなら、京都歴史文化の『本物』や『真実』を見て頂かないこともない(笑)。ですから、京都からインターネットを使って、情報を発信するのなら、どうすればその『本物』『真実』を伝えることができるかを常に意識する必要がありますね。仏教で例えると、与矢を作る人が矢を削り真っ直ぐにする様に、賢人はその心を正しくする。『正しい教え』

インターネットを使った情報発信は、何もビジネスシーンや生活シーンだけではない。京都でも早々に、Webを通じて仏教の精神文化を伝える「インターネット法話」を試みた高台寺。現住職である後藤典生氏に、インターネットへの関心や期待をお伺いした。

インターネットには、心を伝える力がある

トップインタビュー

京都市観光大使 高台寺執事 圓徳院住職 後藤典生氏

があります。この言葉を借りてインターネットに置き換えれば、単にインターネットを通して情報発信、という手段ではなく、インターネットで発信する「京都らしさ」を正しく伝えることに意義があると思うのです。それはきっと仏教や観光として京都全体でも、『心』を大切にすることで、大きな意味を持つと思います。」

「では最後に、後藤住職が思うインターネットの未来予想図を教えてください。」

「インターネットは『人と人』を結びつけることが出来ます。ラジオでも出来ない、テレビでも出来ないことが、インターネットでは、我々の発した言葉や文のエネルギーを直接、相手の心に届けるのです。これは仏教でも大変期待する所です。また、これからますます世の中が個性を求めるところになるでしょう。人から発する言葉が魂を持ち、それが都市文化や風習などの『本物』として伝わる。そして今この瞬間にでも、伝えたいことが熱いうちに伝えられる。これからも更にインターネットが広がり、より便利になることを期待しています。」

kgc career 株式会社KCGキャリア



「価値ある転職」をサポート

<http://www.kcgcareer.com/>

KCG キャリア

検索

クリック!

乗り遅れるな! 最先端インターネット利用術

“ポータルサイト”ってなんだ?



多種多様なサイトの情報を分類・整理して目的のホームページへと導いてくれる「ポータルサイト」。まさに“Webの玄関”といえるサイトだ。「Yahoo! (ヤフー) JAPAN」「Google (グーグル)」といった巨大ポータルに代表されるように、検索エンジンやニュース、オークションなど、インターネットの普及と利用者のニーズにあわせて、多岐にわたるコンテンツが用意されている。近年ではこうしたサイトだけでなく、育児、音楽などのテーマに特化したもの、地域密着型ポータルなど、さまざまな性格のポータルが登場している。

中小企業を応援するビジネスポータルサイト
独立行政法人中小企業基盤整備機構が運営する「J-Net21」(http://j-net21.smri.go.jp) は、中小企業へ向けて経営情報や企業事例、公的機関の支援情報などを提供するビジネスポータルサイト。経営に関するQ&Aや、製品・技術の検索環境やIT系ニュースなど、ビジネスに役立つ情報を得ることが出来る。「起業する」「事業を広げる」「経営をよくなる」「資金調達する」などのカテゴリから知りたい情報を選ぶことも可能で、必要な情報を早く入手できる仕組みになっている。また、「悠久散歩―史実にみるビジネスのヒント」など含意のあるコ



KYOSTYLE (運営: アートム株式会社)

ラムも満載。いろいろな視点からビジネスのヒントを得られるように工夫されている。京の町に特化した情報提供ポータル
京都に密着した情報を提供する「KYOSTYLE(キヨウスタイル)」(http://www.kyostyle.com/)。観光、イベント、伝統工芸

といったよきよき京都から、交通機関、病院、金融機関などの日々の暮らしに役立つ情報まで、京都のあれこれを検索できるポータルサイトだ。聞き深い通りの風景や由来を紹介する「HISTORICAL (ヒストリカル)」、手軽にチャレンジできる京風レシピ集『京のおぼんざい』など、京都の魅力を多角的にとらえたコンテンツも充実。『京都酒場放浪記』といった仕事の疲れを癒してくれるメニューもありがたい。

京都の住民や自治体、企業・店舗などが受発信したい情報をシンプルにわかりやすくまとめた「KYOSTYLE」なら、巨大ポータルではなかなか辿りつくことのできない京都の奥深い部分を知ることが出来る。社内業務の効率化を図る「企業ポータル」とはさまざまなサイトの情報を分類・整理して利用者へ提供するポータルサイトのアイデアを、企業内の情報管理に活用して生まれたのが「EIP(企業ポータル)」。同じポータルでもウェブサイトにとは違い、企業の膨大な情報を効率的に利用するためのシステムで、社内情報ネットワークの玄関口となる。EIPを活用することにより、必要な情報に簡単にアクセスしたり、データを共有することができ、情報収集・管理のわずらわしさを軽減。幹部の迅速な意思決定を可能にするなど、ビジネスシーンの重要なニーズに応えている。

ホームページを変えたブログの登場

誰でも手軽に作れ、日記感覚で更新できることから、急速に利用者数が拡大している「ブログ」。総務省情報通信政策研究所(ICC)の調べによると、2008年1月現在の国内ブログの総数は約1690万件にのぼるといふ。当初は個人の利用が主になっていたが、現在では企業による広報活動の一環として活用しているケースも多い。

簡易な情報発信を可能にしたブログシステム
これまではホームページを作成しようとする、HTMLなどといった記述言語などの専門的な知識が必要とされた。しかし、プロバイダーやポータルサイトなどがブログサービスを展開し、システムに関する専門的な知識がなくても、気軽に情報発信することが可能になった。あらかじめ用意されたフォーマット

に文章や画像などをあてはめるだけという手軽さから爆発的な人気となり、現在ではブログによる個人ホームページがネット上にあふれている。携帯電話のメールでも更新できることや、記事についてのコメントを投稿したり、他者の記事をリンクする「トラックバック」という機能によって、利用者同士がコミュニケーションをとりやすくなった。人気の理由のひとつ

だ。多様化する開設動機
総務省情報通信政策研究所(ICC)が2008年7月に発表した「ブログの実態に関する調査研究の結果」によると、ブログ開設の動機でもっとも多かったのは「自己表現」で、全体の30%を占める。ブログを通じたコミュニケーションを目的とする「コミュニティ」が25%、次いで自分の趣味などの情報を

整理・蓄積する「アーカイブ型」「収益目的」「社会貢献」と続く。アフィリエイトなどの収益機能の活用により、ブログ開設の目的も多様化しているようだ。増加する企業のブログ活用
現在では個人の利用だけでなく、スタッフによるコラムや社長ブログなど、企業ホームページにおけるブログの活用も多くなっている。「WordPress」と「WordPress」といったブログシステムを利用すれば、検索結果のページで自社のサイトが上位に表示され、SEOとしても効果がある。さらに、独自ドメインやレンタルサーバーでブログを運用すれば、ブランドイメージが向上し、検索しやすくなるなど、さらなるア

クセスアップにもつながる。管理がしやすいことから、ホームページ全体をブログシステムで構成する例も増えているようだ。こうしたブログサイトの増加は、新たな宣伝手法を生み出した。新商品や新サービスのプロモーションの場となるほか、タイムリーな情報を発信したり、消費者からの生の声を得られやすい点に着目し、マーケティングの場として活用するケースもある。また、一般のブロガーに報酬を払って記事を書いてもらう「ペイ・パー・ポスト」などの宣伝方法を用いる企業も登場した。

ブログは、一般消費者と企業をつなぐ架け橋であるといえるだろう。

用語解説

【アフィリエイト】ウェブサイトにメールアドレスの閲覧者が掲載されている広告や企業サイトへのリンクを介して、商品の購入や会員登録を促すと、企業からサイトの運営者に報酬が支払われる仕組みのこと。アフィリエイトと呼ばれることもある。

【SEO】検索エンジン最適化。検索結果のページの上位に表示されるように、コンテンツや見せ方を工夫する行為のこと。

【ドメイン】コンピュータネットワークにつけられる識別子のこと。http://www.社名.comの場合、「社名.com」部分がドメインと呼ばれる。

【ペイ・パー・ポスト】ブロガーに報酬を支払、製品名などの指定の用語を記事に含め、当該のウェブサイトへのリンクを張るなどして宣伝してもらう広告手法。

社内LANからデータセンターまで システム運用のプロフェッショナル

ISTAFF
ITサポートのスペシャリスト
Best support for Best "IT"

社内ネットワーク運用保守サービス

「ISTAFF」は、専任のシステム管理者がいない中小事業所のお悩みを解決するITサポートの専門サービスです。トラブル発生時には電話一本で30分以内に駆けつけてスピード解決!

ISTAFF 24
データセンター運用保守のスペシャリスト
アイスタッフ 24

サーバ運用保守サービス

トラブルを起こさない予防保守、障害が発生しても最短のMTTRで回復する24時間体制の有人運用体制サービスです。

近日中
京都地区
サービス
開始予定

京都地区
サービス
開始

地域のITプロフェッショナル
アイクラフト株式会社
http://icraft.jp

[本社] 〒650-0034 神戸市中央区京町83番地 KDC神戸ビル13F
[東京] 〒104-0061 東京都中央区銀座3-8-4 新聞会館ビル5階55号
[大阪] 〒541-0046 大阪市中央区平野町3-1-8 プロスパー平野町ビル604号
[姫路] 〒670-0955 兵庫県姫路市安田4-53-21 湯浅ビル202号

TEL (078)391-2900 FAX (078)391-2901
TEL (03)6914-4482 FAX (03)6914-4483
TEL (06)6231-3551 FAX (06)6231-3552
TEL (079)225-7660 FAX (079)225-7661